



## 2年生は職場体験で有意義な活動をしました

6月26日～27日に行われた2年職場体験。2日間柴田町の各事業所で行った体験活動では、将来につながる様々なことを学んできたようです。その様子（写真）と感想を紹介します。



私は「しばたの郷土館」に行きましたが、実際に働くことは、とても大変だということに気付かされました。想像していたよりも、ひとつひとつが丁寧かつ時間のかかる作業ばかりで、外で行う作業も暑い中力を使う、大変なものでした。慎重に行わなければならない作業、素早く、かつ丁寧に行わなければならない作業・・・自分が想像していた何倍も大変で疲れることばかりでした。

これからこの経験を生かして、自分のやるべきことを責任をもってやっていきたいです。

2年生代表 田中 拓海



私は学校用品協会柴田支所で職場体験をさせていただきました。初めは緊張していましたが、「分からないことがあったら何でも聞いてね」と温かい言葉をいただきました。職場の方は、慣れた手つきで仕事をこなしていましたが、私は仕事が早くできなかったり、たまにミスをしたりしていたので、「すごいなあ」と思いました。

今回の職場体験を通して、仕事の大変さやありがたみを感じることができ、良い体験になりました。

2年生代表 黒澤 里菜



僕は職業を体験することが初めてでした。実際に働いてみて、大変だったことは色々あります。でも職場の方々やさしく接してくれたので、仕事がスムーズに進むようになりました。

今回の体験で学んだことは、自分が大人になってから役に立つと思うので、とても感謝しています。

2日間という短い間でしたが、一緒に働くことができて楽しかったです。ありがとうございました。

2年生代表 武藤 将生



# 浴衣着付け教室を行いました

7月2日（火）に、今年で6年目を迎えた浴衣着付け教室を、3年生男女12名の参加で行いました。

きもの着付専門学院講師の高橋会子さんはじめ、ボランティアの方々に丁寧にご指導いただきました。



浴衣は普段着ている洋服と違い、着付けの手順があるので、最初はスムーズに着られませんでした。

でも、着付けの先生やボランティアの方々にひとつひとつ丁寧に教わり、少しずつ手順を覚え、楽しく着ることができました。

この着付け教室を通して日本の「和」の文化にふれるのは大切なことだと、改めて知ることができました。教えていただいた皆さん、本当にありがとうございました。

参加者代表 我妻 ころろ

浴衣着付け教室に参加して、私はほとんど着たことのなかった浴衣を着てみました。初めはうまくいかずに困っていましたが、着方を教えていただき、やっとの思いで着ることができました。

これから浴衣を着る機会があれば、今回習った着方を生かしてみたいと思います。

参加者代表 荒谷 春来



## 勉強になりました！ SNS教室

7月4日（木）に、大河原警察署の湯田さんとNTTドコモの長澤さんをお招きし、保護者の皆様も参加して「SNS教室」を行いました。スマホなどの身近なSNSにひそんでいる様々な危険や注意事項について、くわしく具体的なお話を受けた生徒たちと保護者の皆様は、大切なことをたくさん学んだと思います。

僕はスマートフォンを持っていませんが、今日の話聞いて、ゲーム機にも危険がひそんでいることが分かりました。ドラマにあったことを考えると、「将来そうなるかも知れない」と感じ、他人事ではないと思いました。

例えば、周りの好評価を得るため、「ちょっとぐらいならいいか」と考え、犯罪的な行動を行った人がいましたが、軽い気持ちでとった行動で、被害者にも加害者にもなります。そんなことを防ぐための、とても良い経験になったと思います。



今回のSNS教室で、SNSには危険がたくさんあることを、改めて感じることができました。

危険なことには関わりたくないのでも、家でも、自分自身でも、気をつけていきたいです。

2年生代表 小梨 彩乃

今回のSNS教室で、僕は個人情報の管理を、より一層気を付けたいと思いました。

僕はスマートフォンを持っていませんが、これから高校生になるときっと持つと思います。だから、今回学んだSNSの使い方、情報管理、言葉選びなど気を付けて、適切な使用方法を心がけていきたいです。

3年生代表 菅野 佑人